

プロのテクニック習得で お父さんも洗濯名人

輝なんせ鳥取（福祉文化会館内）



12月11日（土）、輝なんせ鳥取（福祉文化会館）で「匠に学ぶ男性塾（洗濯・アイロン編）」が行われました。この講習は、県クリーニング生活衛生同業組合理事長の中村元一（なかむらもと）さんを講師に招き、家庭での上手な洗濯、アイロンの仕方を学んでいたとのことと聞いたものです。参加したみなさんは、匠の技を習得しようと真剣な面持ちでアイロン掛けを実践していました。

第24回川柳塔鹿野みか月川柳大会 筆に思いを込めて歌づくり

国民宿舎「山紫苑」



12月5日（日）、第24回川柳塔鹿野みか月川柳大会が国民宿舎「山紫苑」で開催されました。大会には、約150人が参加し、それぞれの思いがあふれる大会となりました。鳥取市長賞には、「子をたんと産んで巣立っていくいくさ」（右線は課題）を歌われた、米田幸子（よねださちこ）さん（倉吉市）が受賞されました。

年末の交通安全県民運動 事故防止を呼びかけパレード

若桜街道



12月13日（月）、年末の交通安全運動が県内一斉に始まりました。市役所本庁舎前では、交通指導員をはじめ各市民団体のみなさん約200人が参加して開始式が行われました。中田光一（なかつまひくいち）鳥取警察署長があいさつをされ、交通安全協会岩倉支部長の草田欣一（くさだあきら）さんが宣誓をしたあと、参加者全員が若桜街道をパレードし、交通事故防止を呼びかけました。

用瀬小学校収穫祭 作ったお米で餅つきをして感謝

用瀬小学校



12月8日（水）、用瀬小学校の5年生を中心にして全校で取り組んできた「米づくり」で、収穫したもち米を使って収穫祭が行われました。今年お世話になったボランティアのみなさんをご招待して、一緒に餅つきを行いました。そして、手作りのおいしいお餅を食べながら、共に収穫の喜びを味わい、感謝の気持ちを表しました。